

競技規則(総合)

- 本大会は、JTU競技規則に順じ一部ローカルルールを適用する
- ・競技内容 スイム200m バイク4.000m ラン1.200mを1ヒートとして3ヒートを一定インターバル(30分)でおこない各ヒートの順位によるポイントの合計を競う
 - ・競技内の違反行為には、タイムペナルティーをフィニッシュ後に課す。

ポイント制について

1位	20 p	6位	10 p
2位	18 p	7位	8 p
3位	16 p	8位	6 p
4位	14 p	9位	4 p
5位	12 p	10位	2 p
11位以下 DNFは0 p			

- *1 同点の選手選手は、3ヒートで2回先着している選手の順位が上になる。
- *2 *1以外の場合、各ヒートの合計タイムが少ない選手を上位とする。
- *3 DNSの選手は、総合順位に含めない。

- ・トランジションエリアは、2箇所 第1S B(スイム会場内) 第2B R(総合フィニッシュ脇)
- ・レースナンバーはランのみ(前面)着用
- ・エイドステーション(競技コース内)はラン2箇所 水・スポンジ
- ・エイドステーション(コース外)は総合フィニッシュ・スイム会場 水・バイクボトル・スポンジ・バナナ他

トランジション

レースナンバーの書かれたトレイにシューズ・用具を入れること

第1(S B)は、指定された場所にバイクをセットすること

第2(B S)は、フリーラック

予備ホイール・工具・補給食・予備シューズの持込を認める。

第1・2トランジション内の指定の場所に置くこと。

各ヒートの移動(フィニッシュ スタート 移動路630m)は

ヒート間30分間に含める。

移動について(ヒート間)

- ・移動運搬・補給・修理等選手自ら行う。他人の補助を受けないこと
- ・徒歩・バイク乗車にて移動のこと(乗車時はヘルメット着用のこと)
- 物品の運送 S Bトランジション~B Rトランジションまで
移動用のシューズ・タオル・その他競技に影響しない物は、大会側で運送する
(指定のバッグに入れてトランジションエリア脇の運送係に渡すこと)
- ・スイムコースは、1周200mの三角コースを1周回する。
(スタートは、ポンツーンから飛び込みスタート)
- ・ウエットスーツの着用不可
- ・スイムキャップは大会側で用意したものを着用
- ・第2・3ヒート スタート時間の2分前より点呼スタート台への誘導を開始する。
- ・フライングは、タイムペナルティーを課す。

ポンツーン・ドロー

- 第1ヒート ポイントランキング順
(2007NTTトライアスロンジャパンランキング) 大会前日時点
ランキング外の選手は、前日の選手説明会で抽選
- 第2ヒート 第1ヒートのフィニッシュ順
(第1ヒートDNFの選手は、抽選)
- 第3ヒート 第2ヒートのフィニッシュ順
(第2ヒートDNFの選手は、抽選)

- * 第2・3ヒートの抽選方法 DNFの選手は、スイム会場本部にて順次くじを引く

バイク競技

- ・バイクコースは、片道480mの往復コースを3.7周回する 4.000m
(コース図 折返し を4回通過後 B Rトランジションに行くこと)
- ・トランジションエリアは、S B(スイム会場内) B R(総合フィニッシュ脇)で異なります。
- ・ドラフティングフリー
- ・バイク規定は、JTU競技規則による
- ・バイク競技中は、バイクシューズの着用義務
バイク1周目折返し までにバイクシューズをはくこと
4周目(折返し)以降は、脱いでも良い
- ・周回遅れのDNFは規定しない
- ・周回遅れが発生した場合、抜かれた選手と抜いた選手は、
ドラフティングすることを禁止する。
違反の場合は、タイムペナルティー30秒を課す。

ラン競技

- ・ランコースは、グラウンド/遊歩道(芝生45% 舗装55% 階段1箇所)を
1周回後 総合フィニッシュへ 合計 1200m
- ・レースナンバー(前面) ランシューズの着用義務